

みんなが憧れる自衛官になりたい



及川 秀雄 (おいかわ ひでお)

【現部隊】 高等工科学学校

【入隊日】 令和3年4月入校

【出身校】 札幌市立稲陵中学校

●高等工科学学校に入校した動機や経緯は？

幼い頃から人の役に立つ仕事がしたいと考えていました。陸上自衛隊高等工科学学校は、中学卒業後すぐに自衛官になるための教育を受けることができるため、できるだけ早く自分の目標にチャレンジしたいという気持ちから、入校を決意しました。また、親元を離れて生活することで、心身ともに鍛えることができるとの期待もあり希望しました。

●入校当初の不安をどのように解消したか？

同期とうまくやっていけるかなど、学校生活に不安を感じていました。しかし同期と寝食をともにすることで、自然と仲も深まり、信頼関係が築け、すぐに不安を感じることはなくなりました。

●入校してからの思い出や楽しかったことは？

同期と過ごす日々の生活がとても楽しいです。高等工科学学校は、1学年約10コの区隊から成ります。約30人の区隊のみんなが一致団結して、他の区隊と体力や学力で競い合い、その結果に一喜一憂する瞬間のひとつひとつが良い思い出です。

また、本校での学校生活を通じて、素晴らしい同期や先輩・学校職員などとたくさん出会えたことがよかったですと思います。

●入校してから成長できたと実感していることは？

部活動で鍛えた体力と忍耐力、そして観察力です。訓練や学習に粘り強く取り組めるようになったとともに、集団生活の中で細かなことにも気配り目配りを出来るようになりました。

●高等工科学学校の魅力は？

集団生活であるため、常にお互いを高め合い、助け合える同期がいることです。切磋琢磨しながら高い意識を持って生活することができます。また、自衛官として様々な経験をもつ学校の職員が身近にいるため、いつでも、自衛隊の仕事について聞くことができるのが魅力です。

●現在の主な授業内容は？

一般の高校と同じような授業と、防衛基礎学として法令・規則などのほか、基本教練や背嚢を背負って長時間歩く行進訓練、宿営地の作り方などを学んでいます。

●これからの目標は？

時間をより効率的に使えるように学校生活に慣熟し、より多くのことを学びたいと思います。将来、みんなが憧れる立派な自衛官になりたいと思います。

●これから高等工科学校を受験しようと考えている皆さんへ

高等工科学校は、同期と切磋琢磨して人として、自衛隊員として成長することができる学校です。自身や仲間の成長を喜びと感じられる人は、ぜひ入校して欲しいと思います。

